

各位

(公社) 熊本県理学療法士協会  
会長 坂崎 浩一  
学術部部長 宇野 晃輔  
研修班班長 富田 惇

## 令和8年度「第109回学術研修会」のご案内

テーマ：肩関節挙上と結帯動作を改善するための評価と運動療法

講師：赤羽根 良和 先生（さとう整形外科 リハビリテーション科室長）

日時：令和8年5月23日(土) 14:00～18:00 (4時間)

令和8年5月24日(日) 9:00～15:00 (5時間)

会場：九州中央リハビリテーション学院

形式：対面実技研修

対象：理学療法士、作業療法士、その他医療関連職種

定員：45名（定員になり次第締め切らせていただきます）

会費：日本理学療法士協会 会員：熊本県士会員5,000円／他士会員6,000円

日本理学療法士協会 会員外：他職種6,000円／会員外理学療法士20,000円

単位：① 登録理学療法士更新 ⇒ 区分4 50 基本的な理学療法治療技術 9点

② 認定/専門理学療法士更新 ⇒ 研修会 9点

### 【お申込み】

日本理学療法士協会 会員

日本理学療法協会ホームページもしくはアプリよりお申し込みください。

セミナー番号：157598 ←セミナー検索画面で入力し検索ください。

申込期日：クレジットカード(5月13日)／口座振替(4月13日)／現金振込(4月24日)

※お申し込み後は、協会登録のメールアドレスに自動返信メールが配信されます。



【JPTA セミナー検索】

日本理学療法士協会 非会員

下記 URL または QR コードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/b37Vp6xujGYBEaNJ7>

申込期日後に受講の可否、お支払先（口座振り込み）をメールにてご連絡します。

申込期日：4月21日

※お申し込み時に入力されたメールアドレスに自動返信メールが配信されます。



【非会員申込フォーム】

問い合わせ先：岩本整形外科 リハビリテーション科

富田 惇 j.tomita.pt@gmail.com

## 『肩関節挙上と結帯動作を改善するための評価と運動療法』

### 【研修会内容】

本研修会では、肩関節拘縮における挙上および結帯動作制限の改善を目的とし、軟部組織の動態に着目した評価と介入を伝達します。

評価では、挙上制限に関与する腱板疎部や大円筋、結帯制限の主要因子となる後上方関節包や棘下筋横走線維などの組織を特定し、その硬度とエンドフィールを的確に捉えます。単なる可動域測定に留まらず、各組織の機能不全を触診で鑑別する技術を磨きます。

実技では、深層組織の「滑走性」を引き出す徒手操作と短縮組織の「伸張性」を段階的に高めるストレッチ、および代償動作を抑制した自動運動を提示します。解剖学的動態を考慮し、痛みを最小限に抑えながら可動性を再獲得する、臨床即応性の高い手技習得を目指します。

### 【講師紹介】

赤羽根 良和（あかばね よしかず）先生  
さとう整形外科 リハビリテーション科 室長



### 【略歴】

平成11年 平成医療専門学校 理学療法学科 卒業  
吉田整形外科病院 入職  
平成21年 さとう整形外科 入職

### 【資格】

専門理学療法士（運動器）

### 【所属学会】

日本理学療法士協会  
整形外科リハビリテーション学会（理事）

### 【執筆】※一部抜粋

肩関節拘縮の評価と運動療法 基礎編 臨床編  
五十肩の評価と運動療法  
脊椎圧迫骨折の病態理解と運動療法  
機能解剖学的に見た膝関節疾患に対する理学療法 など多数

### 【論文】

- ・夜間痛を合併した肩関節周囲炎の臨床的特徴 2017
- ・Anterior Knee Pain syndrom 症例における後足部形態のタイプ分類についての検討 2007
- ・鷺足炎におけるトリガー筋の鑑別検査
- ・骨粗鬆症性脊椎圧迫骨折に対する運動療法の意義－脊椎圧潰変形の抑止効果について－

など多数